



萩市
HAGI

議会だより

2017.4.15 No.44

編集/議会だより編集委員会 発行/萩市議会
〒758-8555 萩市江向510 TEL0838-25-3144

主な内容

平成29年度当初予算

一般質問 15人が質問

常任委員会審査

議場改修へ 全員協議会

ジオパークビジターセンターでインタビュー

重塀岩は、長門峡近くにある
石英斑岩の絶壁です。

高さ50m幅10mの巨岩は、中
国の山水画を思わせる絶景です。



平成29年度一般会計予算 299億9000万円(骨格予算)

平成30年の明治維新150年に向けて各事業を展開

一般会計予算審査特別委員会

3月に行われる市長選挙を控え、骨格予算として計上された予算の審査を行い、賛成多数で可決すべきものと決しました。平成30年の明治維新150年に向けての各種記念行事や、新萩市総合福祉センターなどの施設関係、日本ジオパーク認定に係わる課題、農林漁業・教育等活発に質疑が行われました。

新萩市総合福祉センター

整備事業

(10億4540万円)
 災害時の本庁舎代替機能の範囲と設置場所はどうなっていますか。
 現在、災害対策本部については、消防本部の2階にある訓練室としていますが、これを新総合福祉センターに移します。この他、電話などの通信機能や、電算室のサーバー、災害時の備蓄倉庫などを整備します。

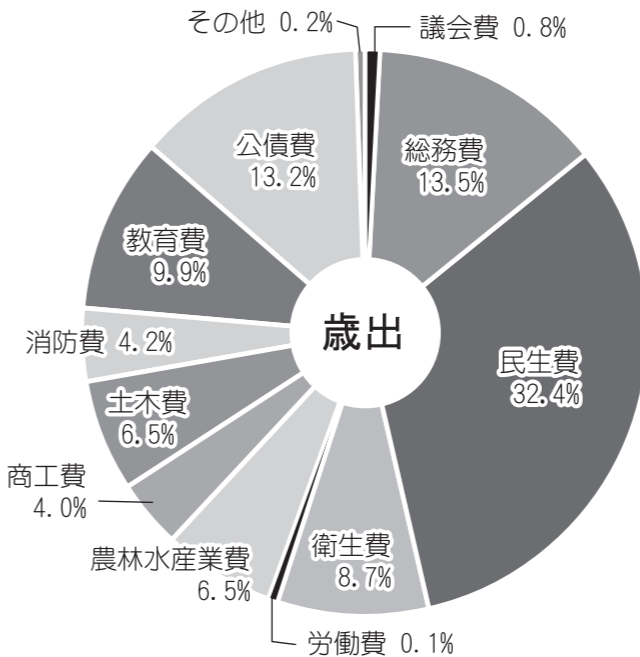
問 熊本地震を教訓とした基本計画の見直しに伴い設計も見直しましたか。
 答 基本計画は建築課で見直しを行いました。実施設計についても見直します。

なり、耐震性能の向上を図り現在の耐震基準の1.5倍とするため約6パーセントの単価増となります。この他、災害時の自家発電機の設置や生活用水、排水処理の設備等により約2割程度単価が上昇します。本体工費は18億円です。

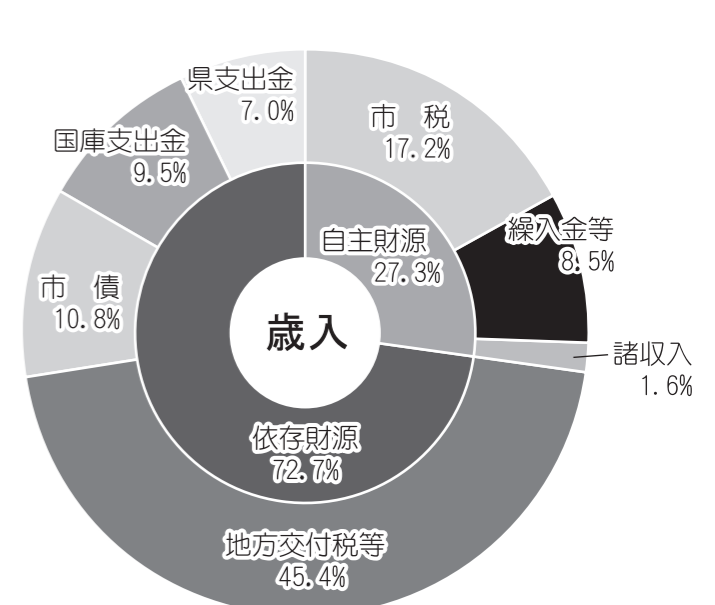
問 面積が3400平方メートルから4500平方メートルと
 答 面積が3400平方メートルから4500平方メートルと



現在の総合福祉センター



簡易水道事業、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業の公営企業会計移行に伴い、繰入金が増加しています。



自主財源(主として市税)の比率は27.3%で、国・県の補助金等に依存した予算となっています。交付税については、合併特例措置が終了して漸減3年目をむかえ4億2千万円減額し、109億2千万円を予算計上しています。

旧萩藩校明倫館

復元整備事業

(3億9763万円)
 問 孔子廟買上補償、移設工事などが計上されていますが、12月定例会の一般会計補正予算の孔子廟補償算定業務の結果を受けて計上されたものですか。
 答 算定業務については現在実施中であり、予算については推定額です。

問 なぜ急いで事業を進めるのですか。
 答 12月補正予算で計上した根拠として、国の有利な補助事業があり、明治維新150年を過ぎて着手す

ると、国の補助が受けられなくなるからです。
 問 12月補正の補償費算定を実施しているのであれば、その結果が出てから計上すべきではありませんか。
 答 12月補正予算で工程を示しています。体育館の解体と孔子廟の解体に、時間がかかり、目的の期間内に間に合うようこの順番で実施したいと思えます。

問 調査を急ぐために体育館の解体を急ぐことですが、移築や寺の本堂として利用されている孔子廟の買い取り予算を一緒にしなくても、4月以降の補正予算でも

良いのではないですか。
 答 この事業を実施するに当たり国交省の補助を受けるためには、事業期間が32年度までとなっていることから、29年度から32年度の4年間で事業スケジュールを組んでいます。計画的に事業を進めて行かなくては間に合いません。29年度から、スケジュールに従って、事業を進めるために必要な予算を計上しました。

旧萩藩校明倫館跡地

(旧明倫小学校)保存整備事業

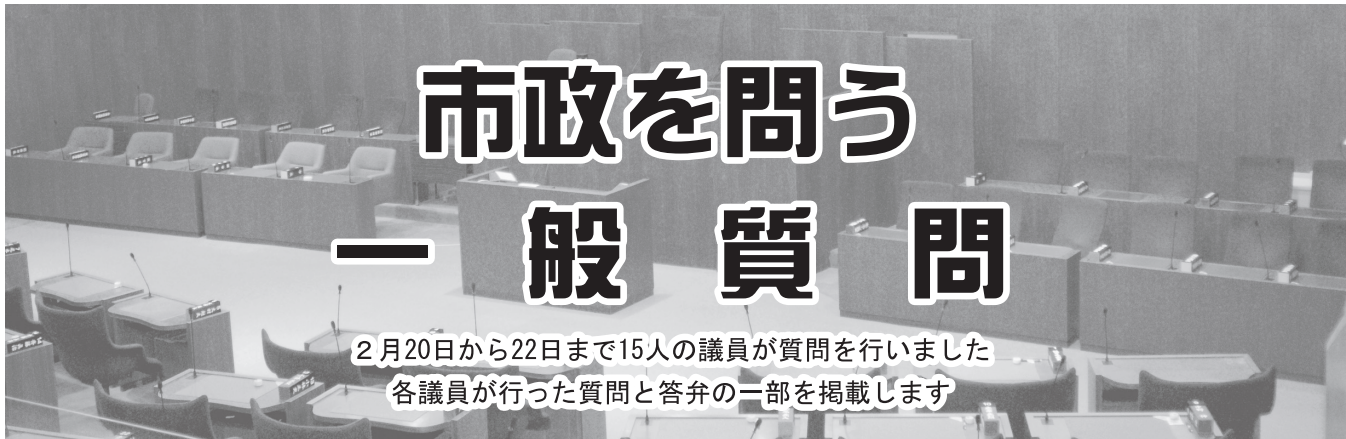
(4億31万円)
 問 萩・明倫学舎の3・4号館に
 整備にあたっては教室形式を維持しながら工事をしていく予定ですが、雨漏りなどが多く発見されたので、早期に実施したいと思

29年度に取り組むその他の事業

- ジオパーク推進事業 (2,051万4千円)
 日本ジオパーク認定を目指し、市民と一体となって萩ジオパーク構想を推進するとともに、ジオサイトの環境保全を行います。
- 高校生女子寮運営事業 (1,272万2千円)
 離島や遠隔地等の通学困難な高校生を対象とした女子寮を運営することにより、地元の高等学校の生徒数を確保するとともに、生徒が安心して地元の高等学校へ通学できる環境を整えます。
- 萩・明倫学舎管理運営事業 (1億2,897万円)
 明治維新150年記念事業の一環として、旧萩藩校明倫館跡地(旧明倫小学校)保存整備事業により整備を行った「萩・明倫学舎(本館及び2号館)」について、開館PRや各種イベントなどを行うとともに、市とNPO萩明倫学舎との協働により管理・運営を行うものです。
- 子育て世帯応援事業 (692万円)
 子育て世帯の経済的支援と負担軽減を図るため育児に必要な備品や新生児のおむつ購入費用を助成します。
- 結婚新生活支援事業 (570万円)
 結婚して新生活を始める新婚世帯を応援するため、新生活にかかる住居費等を支援し、結婚をサポートする体制の充実を図ります。
- 直行バス(萩~新山口駅間)運行補助事業 (1,584万円)
 観光客等の利便性の向上及び、観光誘客を図るため、JR新山口駅から萩・明倫センターまでの区間について、中国自動車道及び小郡萩道路を経由したバス(スーパーはぎ号)運行事業を支援します。



整備前の萩・明倫学舎3・4号館



市政を問う

一般質問

2月20日から22日まで15人の議員が質問を行いました
各議員が行った質問と答弁の一部を掲載します

一般質問のルール

- ・ 発言時間：答弁を含め60分以内です。
- ・ 発言順序：提出期限までに文書で通告を行い、抽選で決めます。
- ・ 年4回開かれる定例会で行われ、毎回行うことができます。



市道に覆いかぶさる
樹木などの除去を

中野 伸
(萩 政 会)

【問】市道を車で巡回していると、樹木・竹などが繁り、交通の妨げになる箇所に出くわします。雪に押し潰された竹が倒れかかったり、通行する歩行者や電動車、車輛に危害を及ぼしかねない箇所が見られます。

おつみ地域だけではなく市内全域に見受けられることで、市においては覆いかぶさる樹木・竹などで通行するのに妨げられる箇所を把握されていますか。市民の生活道路です。しっかりとパトロールし、順次整備されてはいかがでしょうか。

【答】道路パトロールを各地域で実施し、道路状況の把握に努めています。市道の総延長は約1000 kmもあり、全ての状況を把握しきれないのが現状です。

道路上の樹木の伐採については、原則として所有者において適正な管理をしていただくこととなりますので、所有者に伐採のお願いをしています。道路敷からの支障木については今年度より通常の支障木伐採に加え、新たに除雪路線の伐採予算を確保し、緊急性の高い箇所から順次対応を行っています。

- 他質問項目
- 地域医療再生について
- 文化財行政について
- 観光行政について



道路に覆いかぶさる竹



日本一のかんきつ公園
を目指して

佐々木 武夫
(公 明 党)

【問】公園内の柑きつは「はるみ」など28種類400本あります。品種表示や病気予防・施肥など、行き届いた管理を行い、実った果実は、販売せず市民や観光客に差し上げるなどして、どこにも負けない名実ともに日本一だと言われる公園作りをしてはいかがですか。

維新後、小幡高政が生活に困窮する土族救済のため、市内各所に夏みかんを植栽させた歴史もあります。日本一のかんきつ公園作りを目指す考えはありませんか。

【答】かんきつ公園は萩の柑きつ栽培の出発点ともいえる重要な公園であり、引き続き適正な管理に努めてまいります。園内の品種表示については、今年の夏みかんまつりに間に合うよう実施します。

また、市内の柑きつ栽培の状況は、現在でも多くの樹園地があるものの、十分な経済活動に結びついていないものもあります。夏みかんセンターにおいて栽培講習会を例年実施しており栽培技術の向上に努めています。

- 他質問項目
- 連携中枢都市との取り組みについて



かんきつ公園



萩・明倫学舎、萩藩校明倫館復元整備事業は

齊藤眞治
(萩政会)

【問】現在、市民の間で話題となっている、萩・明倫学舎整備事業及び萩藩校明倫館復元整備事業についてお尋ねします。

(1)萩・明倫学舎整備事業について

○新年度予算では、本館と2号館の管理運営費約1億3千万円が計上されています。内訳を説明してください。

○昨年度末、萩・明倫学舎、萩藩校明倫館復元整備推進懇話会が設置されました。この懇話会の今後の開催計画と情報公開をどう考えていますか。

(2)萩藩校明倫館復元整備事業について

○孔子廟の移築関連予算が、約9億円とのことですが、移築計画の見直しを求める声があった場合、見直されますか。

○旧明倫小学校体育館跡地に旧萩藩校明倫館のミニチュア版を整備することは考えられませんか。

【答】運営費は、一時的な広告宣伝やイベント関係経費に約2千万円、幕末史料専門員や光熱水費、NPOへの委託料ほか機器等の維持管理費で約1億円となっています。次回の懇話会を新年度の早い時期に開催し、引き続き情報の公開に努めます。孔子廟など萩藩校明倫館の遺構が現存するのは奇跡的なことで、中国曲阜の孔子廟は世界遺産に登録されました。藩校の復元を望む市民の声もあることから、ミニチュアではなく本物を整備すべきと考えています。

《他の質問項目》

○放課後児童クラブ（学童保育）の推進について



市民の暮らし優先と明倫館整備は両立するか

宮内欣二
(日本共産党)

【問】広域合併は成功したと言えますか。合併後周辺部となった地域の人口減少は激しく、行政基盤も財政基盤も弱体化しています。地方分権も進んでいません。市長は、ミスリードした責任をどうとりましますか。地方交付税が削減され、一般財源が少なくなる中で、萩・明倫学舎の管理運営費は年間1億3千万円となっています。市独自の市民の暮らしを支える施策に充てる財源はありますか。市民の暮らし優先の施策と巨大プロジェクトは両立すると考えていますか。

【答】足腰の強い基礎自治体を作ることが合併の時の理念でしたが、国の動きが進展しておらず残念です。合併後は、全地域の多額の債務を減少させるとともに、出来る限り国費を活用するなど、工夫しながら財政運営に取り組んでいます。決して旧萩市だけに集中投資をしているのではなく、災害の復旧・復興にも相当の市費を持ち出して、次のステップとして、各地域のバランスを見ながら、ジオパークなど出来ることに取り組んでいます。

《他の質問項目》

○須佐・田万川の医療問題について

○少子化対策と子育て支援の強化について

○性的マイノリティーの権利保障について



田万川診療所



がん患者の就労支援の推進を

佐々木公恵
(公明党)

【問】がんは日本人2人に1人が生涯のうちに罹る「国民病」といわれていますが、国を挙げてがん対策に取り組んできた結果、がんは「不治の病」から「長く付き合う病」になりました。働きながら通院治療するがん患者がいる一方、がんを患った人の3人に1人が解雇や依願退職で職を失っているとも言われています。

「がんになっても自分らしく充実した生き方をしたい」、社会の一員であるということを実感していきたい」という想いから短時間でも、仕事がしたいと願っている人が多くいます。

平成28年12月改正の「がん対策基本法」では、企業はがん患者の雇用継続の努力義務など患者の就労への配慮を求めています。がん治療と仕事の両立をするための取り組みについて市長の見解を伺います。

【答】市では、都志見病院が地域がん診療病院に指定されており、院内に「がん相談窓口」が設置され専任の相談員（医療ソーシャルワーカー）が、がん患者や家族の不安・悩み・今後の生活等の相談を受けています。就労に関しては、ハローワーク萩と連携して相談を受ける体制が整っています。

この就労支援について、市では独自の制度を設けていませんが、雇用継続ができるよう関係機関と連携し、制度の周知を図っていきます。

《他の質問項目》

○小・中学校の熱中症対策について



萩・明倫学舎3・4号館整備と萩市版DMOの活用は

大久 勲
(至誠会)

【問】地方創生の切り札DMOとは、地域の稼ぐ力を引き出し、観光地域づくりの戦略を策定する法人です。萩・明倫学舎3・4号館の整備計画は、本館・2号館の運営状況を分析した上で、儲かる観光を一番に掲げ、様々な支援を受けられる、萩市版DMOを策定すべきです。補助金を受入れる為だけの組織になつてはいけません。観光による地方創生には稼ぐ力が不可欠です。観光協会を母体に設立された萩市版DMOに、企画を担当する外部人材を登用するお考えはありますか。

【答】萩市版DMOについては、萩市観光協会が観光庁に登録されました。DMOは新しい試みであり観光協会ではマーケティング責任者を選んでいるとのこと。萩・明倫学舎の本館・2号館の運営については、NPO萩明倫学舎との協働により実施することとしています。3・4号館の運営に当たっては、ビジネスマインドも認識し、観光協会と連携し、DMOの考えもじっくり入れていこうと考えています。

《他の質問項目》

- 玉江浦地区沿岸の橋
- 本川河川・港湾周辺の浚渫工事について
- 少子化対策にゲームチェンジの必要性
- 3月4日オープン明倫学舎について



萩・明倫学舎3・4号館



リフォーム助成の復活で、市民所得の向上を

西中 忍
(過疎問題を考える会)

【問】私は、昨年12月定例会の一般質問でも指摘したように、急速に進む少子化の原因の1つに、市民所得が低い事が挙げられると思っています。だからこそ、市として市内経済を活性化させる施策を実施し、市民所得の向上を目指していかなければいけないと思います。

しかし、すべての業種で所得を向上させることは困難なことです。多くの業種が携わり、すそ野が広い建設業にスポットを当てた、リフォーム助成を復活させるべきだと思います。このリフォーム助成は、以前にも実施し多くの効果が出たという実績があると共に、現在でも事業者から復活の要望があることから、有効的な事業だと思います。そこで、このリフォーム助成の復活について、市長はどの様に考えるのか所見をお尋ねします。

【答】平成23年から3年間で実施した住宅リフォーム助成事業は、助成額の20倍の工事が行われ、経済効果をもたらしました。現在、一般的な住宅リフォームではなく、伝建地区内の建築物等の保存修理、介護保険による住宅改修、浄化槽の設置、住宅の耐震化改修に対し補助を実施しています。平成29年度当初予算には措置しておりませんが、地産地消による助成事業で経済効果が見込まれるようであれば考えてみたいと思います。

《他の質問項目》

- 景観の保全の方法は今のままで良いのか



萩市は税金が高いと都市伝説にどう対応しますか

関 伸久
(過疎問題を考える会)

【問】市民の皆さんから、よく言われる話題の一つに「萩市はなぜ税金が高いのか」があります。摩訶不思議な話です。

市県民税は、その人の所得に応じて課税され、全国どこに住もうとも税率は不変です。税率は所得に応じて累進で変わり、そこに地域差はありません。固定資産税は市町村で税率をそれぞれ定めることができるものの、市では標準税率である1.4%を採用しており、萩市がとりわけ高い税率を採用しているわけはありません。

なぜ、このような都市伝説がまかり通っているのでしょうか。早急に市報等で税の仕組みを解説し、この都市伝説を払拭するよう努めるべきです。

空き家が問題となる中、こういう風評が根付くと不動産の所有をためらい、更なる空き家を生み出す元凶となりかねません。

【答】市県民税は、個々の所得に応じて、地方税法及び条例に規定されている税率に基づき賦課しています。

均等割については標準税率に「やまぐち森林づくり県民税」の500円を追加し、所得割は標準税率を適用しています。

また、固定資産税は、固定資産に対する評価方法が全国统一であり、標準税率を適用して賦課しています。税額についての問い合わせや相談に対しては丁寧な説明をしています。

今後は、市報に税の仕組みなど掲載していきます。



いじめ問題の 取り組みは

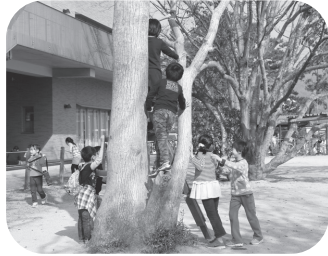
五十嵐 仁美
(日本共産党)

【問】市ではいじめをどう定義していますか。いじめがあっても、加害児童が特定できない場合にはどのように対応しますか。被害児童にも悪い点があると、問題行動に目を向け内面を見落とし深刻な結果を招くことがありますか、それを防ぐためにどのような取り組みをしていますか。

被害児童と加害児童の言い分が異なる場合には、どのように対応しますか。いじめ防止の基本的な考え方や実際に発生した場合の対応方法をまとめたマニュアルがありますか。市で行っている週一回のアンケート調査やチャレンジ目標設定などはどのような成果を上げていますか。

【答】市の「いじめ」の定義は、国の定めた「いじめ防止対策推進法」の定義と同じものです。いじめの調査において、加害児童が特定できない場合や、互いの言い分が異なる場合には、被害児童に寄り添い、被害児童が安心して学校生活を送れるように最大限の配慮をします。市にはいじめの対応マニュアルがあり、いじめの未然防止や対応の流れを示しています。週1回の生活アンケートは、いじめの早期発見・早期対応に結びついています。

《他の質問項目》
○子どもの医療費助成の
拡充について
○子どもの貧困について



楽しく遊ぶ子どもたち



新年度における 行財政の運営方針は

小池 太一
(萩 政 会)

【問】現職市長として、これまでの実績を踏まえ、次期につなげる市政に対する思いはいかがですか。また、これまで行ってきた施策の中で、特に何が出来て、何が出来なかつたのかお尋ねします。

【答】世界の歴史を変えた萩の先人が成し遂げたことを誇りに思い、それを学び「萩にあるもの、萩にしかないもの」を大事にしていくことが我々の務めだと思えます。

萩・明倫学舎をはじめとする萩の歴史的遺産の継承を貫くことにより、産業・教育・貧困等の問題は、萩の市民力・地域力を基軸にし、克服できると信じています。

また、団塊の世代が75歳を迎える2025年問題も、中長期的な対応を考えていきます。萩には限りなく可能性があるかと信じています。



萩市役所本庁舎



住み慣れた地域で 互いに支え合い 安心して暮らすには

石 飛 孝 道
(新志政和会)

【問】平成34年には、団塊の世代が75歳を迎え、市においても高齢化率が45%程度まで進むと試算されています。これから、高齢者の尊厳の保持と自立生活を支援する中で、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしができるようにするにはいけません。また、認知症高齢者の生活を支えるためにも、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が早急に求められます。

いつまでも健康で元気に暮らすことは、誰もが願っている事です。このシステムを地域に周知・活用するために、どのような対応をしていくのかお尋ねします。

【答】市では、地域包括ケアシステムの構築に向けて、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進地域ケア会議の充実・推進、生活支援サービスの充実・強化の4つの大きな柱をたてて取り組んでいます。各地域の実情を踏まえながら、住み慣れた地域で自立した生活を安心して続けることができるよう、医療や介護、生活支援などのサービスが一体的に切れ目なく提供される地域包括ケアシステム構築に向けて全力で努力していきます。



スポーツを楽しむ市民



小林 正史
(新志政和会)

住宅密集地域に対応 できる消防力強化を

【問】全国各地で木造住宅密集地域での大規模火災が頻発しています。市の消防力は十分でしょうか。消防団員の中には、現場出勤経験の無い団員も増えています。住宅密集地域での火災訓練はできませんか。

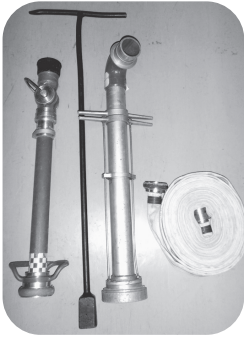
【答】「初期消火」「飛び火」に対応できるスタンドパイプ等の消火資機材を適所に配備できませんか。また、装備を希望する町内会・事業所等に購入助成はできませんか。住宅密集地域の火災に備え、条件があれば「空き家」を活用して、空地確保で緩衝地帯を造ることを考えませんか。

【答】糸魚川大規模火災を踏まえ、大島地区の大規模火災を想定した、消防署と地元消防団との連携訓練を予定しています。

また、各地域の分団が毎月行う放水訓練に消防職員を派遣し、様々な訓練を実施していきます。消火資機材の配置は、町内会や消防団協力事業所等から要請があれば、人員体制や地理的条件を勘案し対応していきます。

特定空家は無償で寄附があれば、児童公園など防火帯としての効果が期待できる用途を考えていきます。

《他の質問項目》
萩市民病院につ
いて



消火資機材



守 永忠世
(至誠会)

子どもの学力・能力 の向上を

【問】給食前に通常より1校時多い授業をこなす「午前中5校時制」の取り組み、子どもの集中力を積極的に活用し、学力向上を目指す試みですが、同時に教員の多忙感も解消出来るものです。

登校時間はこれまでと同じですが、1校時目の開始を25分早め、8時15分としており給食は5校時終了後12時30分から13時15分となります。

制度を導入した学校は「児童に生活リズムが確立され学習意欲や主体性が高まった。教員が授業準備にかけられる時間も確保出来るようになった。今後さらに、学力向上につなげたい。」と期待を寄せています。

この取り組みを教育長はどのように考えるかお尋ねします。

【答】「午前中5校時制」はユニークで、参考になる取り組みの一つですが、朝学活の時間が十分確保できなくなることや、同一時程で過ごす小・中併設校では実施が難しいこと等が懸念されます。

現在、多くの小学校では習熟タイムや読書タイム等、時間割を工夫して取り組んでいます。

今後、次期学習指導要領の実施に伴う授業時間の増加に対応するため各小学校が弾力的な授業時間設定や時間割編成を行っていただけるよう情報提供や指導、支援を行っていきます。



美原 喜大
(至誠会)

地区社協の 設置への期待

【問】現在、地区社協が各地区で設置されつつあります。

社会福祉協議会の事業の一部を地区社協が担うということですが、盛り上がりが少し欠けているようです。

原因は、社協の事業の下請けであるということや組織をいくらかついても、できる人がいないということがあげられます。

各地区社協の構成員は、自治会・福祉員・老人クラブ・民生委員・児童委員・ボランティア・女性会となつていますが、高齢化による意欲減退や共稼ぎによる多忙化や、ひとりの人が多くの役を兼任していることから組織はできても、活動が安定的に継続できるか不安要素が多くあります。

これらの背景を把握の上、地区社協設置へ助成され、楽しく面白く、そして未永く活動できる体制づくりを期待していますが所見を伺います。

【答】地区社協は、地域の人々が、自分たちが住んでいる地域の生活・福祉課題や困りごとを自分たち自身の問題と受け止め、関係機関や専門機関等と連携・協働しながら、地域性に応じた住民の創意と工夫による地域福祉活動を実施することとなります。

市も、住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくりを実現するため、地域福祉活動を促進する地域住民主体の任意団体である地区社協の設置を支援し、地域福祉の充実に努めます。



堀内地区都市計画改
変はなぜ

大村 越夫
(至誠会)

【問】都市計画改変手続きが堀内地区ですすんでい
ます。称して緩和条例と呼ぶようです。

平成19年景観条例、20年には屋外広告物規制条例
と大変に厳しい内容の条例を制定しました。規制が
厳しいのが、野村市政の売りであったような気がし
ます。

それが一転、緩和条例というコペルニクスの転回
です。一体、何がそうさせるのが、私の関心の的
です。ご説明を願いたいと思います。

【答】今回特別用途地区を指定する地域は、第一種
低層住居専用地域で店舗の出店が厳しく制限されて
います。観光客の人は通りますが、この地域は
空家が年々増えており、住宅需要等が減ってきてい
ます。予定どおり来年の春に都市計画道路今魚店金
谷線が開通すると、
地域を取り巻く環境
が大きく変わります。
したがって一定規
模の店舗の出店を可
能とし、地域の賑わ
いを創出するもので
す。なお、用途地域
は今までと変わりま
せん。

《他の質問項目》
。長州ファイブに
ついて



整備が進む今魚店金谷線

平成28年度 3月一般会計補正予算の概要

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
322億7,592万4千円	△ 3,089万2千円	322億4,503万2千円

歳出予算の主なもの

(単位：千円)

費目	事業名	補正額
【社会福祉施設建設費】	◎新萩市総合福祉センター整備事業 本庁舎が被災した際の代替となる機能を追加する見直しを行い、事業期間を延伸したため、平成28年度当初予算との調整により不執行となる経費等を減額します。 ○事業期間：27年～30年（30年10月から供用開始予定） ○総事業費：約21億円 ○補正の内容：実施設計・設備設計監理業務委託料の減額 建設予定地周辺施設の解体工事費の減額 など	△44,703
【老人福祉推進費】	◎＜新規＞高齢者施設防犯対策強化事業（国の補正第2号） 高齢者施設の防犯対策を強化するため、安全対策を講じる社会福祉法人を支援します。 ○事業内容：窓ガラスへの特殊防犯フィルム貼工事に対する支援 ○対象施設：特別養護老人ホーム むつみ園	900
【生涯学習費】	◎＜新規＞放課後子ども教室推進事業（国の補正第2号） 放課後児童クラブと一体型の放課後子ども教室において、児童にICTを活用した多様で効果的な学習支援を行うための備品整備や、活動環境を充実させるために必要な空調設備等を整備するための経費です。 ○明倫小学校：タブレット端末20台 無線LAN環境整備 空調設備工事 ○福栄小学校：空調設備工事 カーテン一式	8,535

連携中核都市圏を形成

～宇部市と萩市・山口市と萩市で協約締結～

常任委員会の審査の概要をお知らせします

総務

総務委員会には議案12件が付託され、審査の結果、すべて可決すべきものと決しました。
審査の主な内容は次の通りです。

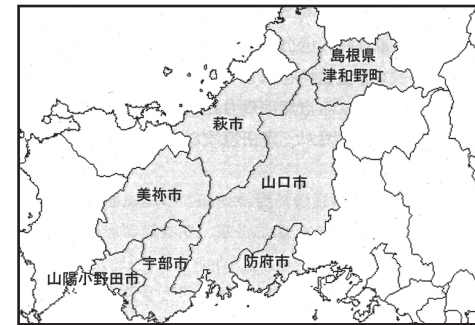
○「宇部市との山口市

央連携都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について」及び「山口市との山口市央連携都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について」

環境整備
③地域医療確保のための病院群輪番制の充実、地域公共交通ネットワークの形成
3、構成する市町は
山口市
宇部市（連携中核都市）
山口市（連携中核都市）
萩市・防府市・美祢市・山陽小野田市
島根県 津和野町

1、連携中核都市圏とは、相当の規模と中核性を備える圏域において市町村が連携し、コンパクト化とネットワーク化により、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点を形成するものです。
2、目指すものは
①産学官の共同研究・新製品開発支援・六次産業化支援
②高度医療の提供体制の充実・高等教育・研究開発の

問 圏域ビジョン策定には萩市の担当職員も入っていますか。
答 入っています。
問 阿武町との定住自立圏構想に影響はありませんか。
答 それぞれ役割が違うので影響はありません。



問 宇部・山口市が中心となる事業計画に萩市が乗ることになりますが、すでに打診されている事業はありますか。
答 具体的に打診された事業はありません。

○平成29年度萩市土地取得事業特別会計予算について

問 歳入の土地貸付収入はどの分ですか。
答 むつみ地区は道の駅「うり坊の郷」向かいの防災科学研究所の震度計と総合事務所駐車場前ATM、須佐地区は、保健センター前の駐車場と通信用鉄塔。萩地区は大照院の駐車場前と椎原の電柱です。

問 阿武町との定住自立圏構想に影響はありませんか。
答 それぞれ役割が違うので影響はありません。

問 阿武町との定住自立圏構想に影響はありませんか。
答 それぞれ役割が違うので影響はありません。

問 阿武町との定住自立圏構想に影響はありませんか。
答 それぞれ役割が違うので影響はありません。

問 阿武町との定住自立圏構想に影響はありませんか。
答 それぞれ役割が違うので影響はありません。

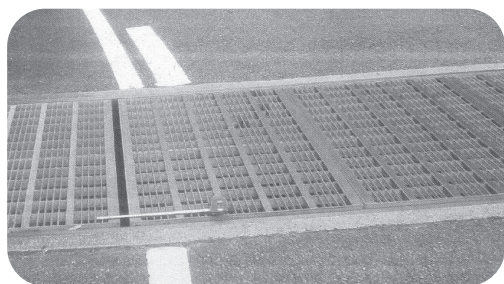
内容はどうなっていますか。場所や総面積がわかりますか。
答 25箇所あり、総面積は約11万5000㎡で約1億9600万円です。

問 広くまとまった所は無いですか。
答 ほとんどが山などで売れない所で処分は難しいです。買戻しは以前したことがあります。

○損害賠償の額を定めることについて
問 過失割合は誰が決めるのですか。
答 グレーチングに隙間があったのは、道路管理者に瑕疵があったものと考えています。類似する損害賠償事故の判例を参考に市の顧問弁護士や保険会社と相談したうえで、市の組織である損害賠償審査委員会が意思決定をして議会で諮ります。

問 普通、ネジ止め式で動かないようになっていないか。
答 最近では、ネジ式で固定されていますが、この道路整備中は、普及していませんでした。道路パトロール中では、異常箇所は見受けられません。

問 怪我はなかったのですか。
答 左肩脱臼の怪我を負っています。自転車の修理代が購入金額を上回っていたので購入代金を賠償額の基本としました。本人からは怪我の賠償請求はありません。



事故が起きたグレーチングの隙間

国保基金残高1億円になっても負担軽減に回す ～国保保険料率は据え置く方針～

教育 民生

教育民生委員会には議案7件が付託され、慎重に審査した結果、すべての議案を全員の賛成で可決すべきものと決しました。審査の主な内容は次の通りです。

○国保 1人当たり 医療費は増加

教育民生委員会は、国保会計事業勘定など6つの特別会計と国保条例の一部改正の7議案を審査しました。

国民健康保険会計事業勘定では、保険料率は据え置くことで予算編成されています。歳入歳出79億3020万円です。保険料率は、国保運営協議会で諮ったうえで決定します。被保険者の数が減っていますが、一人当たり医療費は増加しています。審査では基金残高が議論になりました。

問 基金残高はどう見込んでいますか。見直しはどうですか。

答 平成29年度末の推計では1億0411万6千円とされています。国からは保険給付費の5%程度といわれています。萩市では3億1千万円程度です。この予算では、基金の確保よりも、保険料負担の軽減に充てる考えで基金を取り崩して編



田万川診療所

成しました。実際には5千万円程度は浮くとみています。

○直診勘定 田万川診療所分が増える

国保会計直診勘定は、市内11の国保診療所を運営するための会計です。歳入歳出7億6910万円、前年度2210万円増です。昨年10月から田万川診療所を開設したことが要因です。

問 弥富診療センターは、他よりも診療報酬が多いが要因を分析していますか。

答 弥富は医師の努力と田万川の民間診療所が閉院したことによって患者数が1万人を超えました。また、

○休日急患センター 口腔外科設置で助かっている

小川や須佐からも受診していることが要因です。

萩市休日急患診療事業は休日の一次救急を担う休日急患診療センターの管理運営を行う予算です。歳入歳出それぞれ9740万円です。一般会計繰入金5850万1千円は赤字補てんです。阿武町からの協力金も463万1千円あります。

問 歯科医の休日当番制はありませんか。土日に診療する歯科医はいないのですか。

答 休日急患センターをつかってほしいという要望が歯科医から出ました。当番制は無くなりました。いまは治療も大事だが予防も大事で重点を置いています。休日急患センターには口腔外科があり、患者の7割は市内の歯科医から紹介されています。山口や宇部に行かなくても萩で受けられることから便利になりました。

○介護保険 認知症は在宅介護システムで

萩市介護保険事業は、歳入歳出64億7210万円、前年度比1億8700万円の減額です。3か所の施設が介護療養病床から療養病床に転換したため、施設介護サービス給付費が2億8198万5千円減額となったことがいちばん大きな要因です。

問 近所に朝2時に訪ねてくる人がいます。話を聞いてくれというので家まで連れていくことがあります。こういう場合の対処方法、情報伝達はどうすればよいでしょうか。

答 夜間の体制は厳しいところがあります。家族と一緒に住んでおられても、夜

○市民病院 回転ドアに2人は必要なのか

には警察に保護されることがあります。市では緊急連絡先として職員に警察から連絡が入る体制になっています。在宅介護システムの中に本人情報や緊急連絡先があるので警察と連携して対応しています。

病院事業会計は、事業収益27億6192万1千円、事業費用28億5452万1千円、資本的収入2億0260万7千円、資本的支出4億0917万円です。

問 回転ドアには2人の職員がついていますが必要ですか。

答 時間給の臨時職員が対応しています。10年前に東京で事故があり、通達があり監視員を置いています。車いすの患者さんの介助や誘導、まあるいバスの時間案内、回転ドアの隣の入出口の開閉など患者さんの要望に答えています。無くせばサービスの低下になります。回転ドアは風除室がいらぬというところから設置しましたが、大規模改修の際の検討課題です。



市民病院の回転ドア

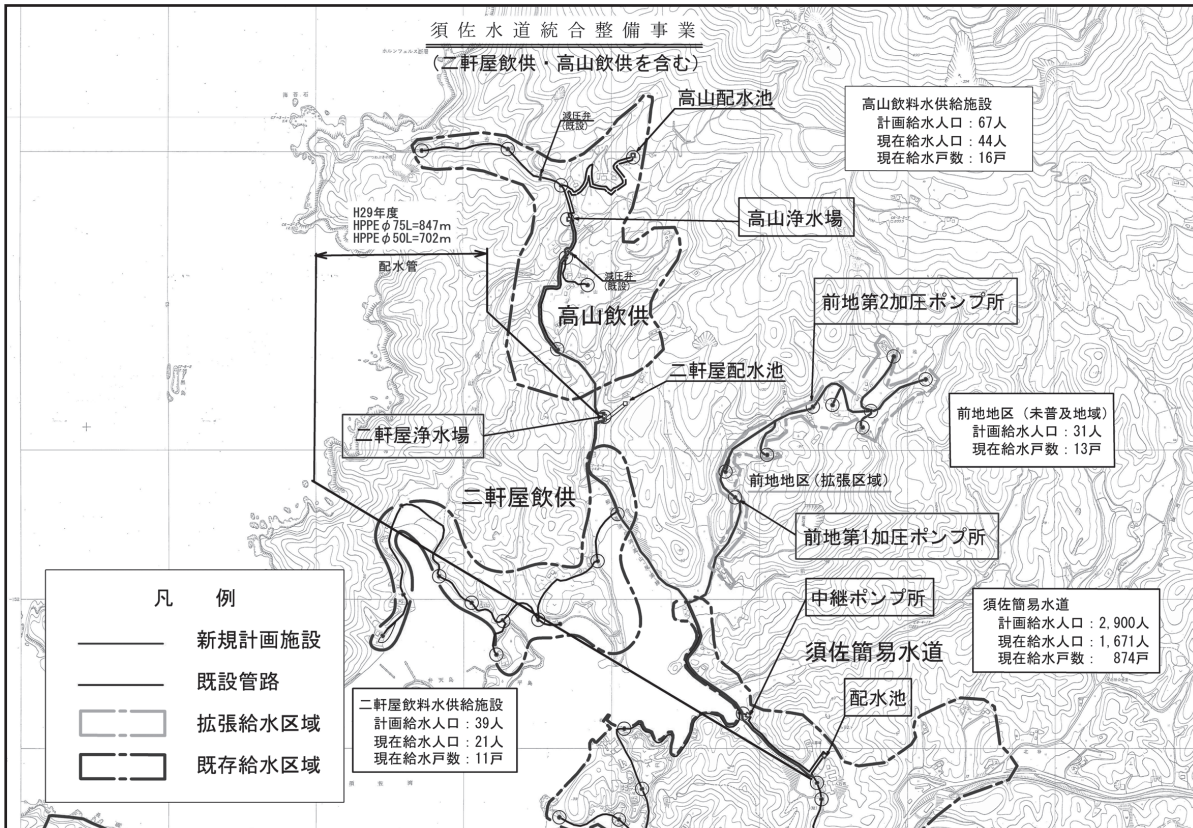
市民病院の回転ドアは、市民病院の入り口にある。回転ドアは、市民病院の入り口にある。市民病院の入り口にある。市民病院の入り口にある。

平成29年4月1日から簡易水道と上水道を事業統合

～財政基盤・維持管理体制等の強化のため～

経済建設

経済建設委員会には、6件の特別会計予算を含め14議案が付託され審査の結果、すべて可決すべきものと決しました。審査の主な内容は次の通りです。



○萩市水道事業会計について

平成29年4月1日より簡易水道と上水道の事業が経営統合され、簡易水道特別会計は28年度末をもって打ち切れ、水道事業会計に引き継がれます。

29年度予算は統合後初の市内全域としての水道事業予算となります。

【須佐水道統合整備事業】

須佐地域の高山・二軒屋の飲料水供給施設は老朽化に伴い、取水施設を廃止し、須佐水道との施設統合を行うものです。また、併せて

地元より要望のあった水道未普及の前地地区へ給水区域の拡張を行います。

【今後の配水管整備計画について】

問 配水管整備事業の状況と今後の計画に関して、どのように考えていますか。

答 耐用年数や漏水管の状況により整備計画を決定しています。

また、耐用年数の短い塩化ビニール管を優先的に布設替えしています。今後の計画については総管路延長が約200kmあり、更新延長を増やすなど再検討をしなければなりません。

問 給水区域外の整備計画についてはどうですか。

答 現行の補助メニューでは新規の布設整備が難しいことから、要望があった場合には、簡易な飲料水施設の整備や、現行のポリリン格補助制度活用などで対応する考えです。

○萩市下水道事業会計について

国の要請により経営基盤の強化と財政マネジメント向上を図るため、公共下水道と特定環境保全公共下水

道の事業は29年4月1日より地方公営企業法を適用し公営企業会計とし一つの事業会計予算となります。

○市道路線の廃止及び認定について

次の路線は全て木間地区内にあるものです。

農道木間線の市道移管による路線の見直しに伴い、市道の滝ノ河内線と善生線を廃止します。

また、その2路線及び農道木間線を新たに市道桑ノ木学ヶ峠線・市道滝ノ河内線・市道善生1号線・市道善生2号線・市道学ヶ峠1号線・市道学ヶ峠2号線として認定します。

問 市道認定する要件についてお尋ねします。

答 萩市の市道認定基準に基づきますが、主には幅員4m以上や集落(受益戸数)等が関係します。

しかし、公共的見地から必要と認められるものは、この限りではありません。

今回の件は、起点終点と県道や国道等との関係から判断したものです。

平成28年度 所管事務調査報告

○教育民生委員会

少子社会における学校教育と地域の関係について

【調査目的】 中学卒業生のうち3割近い生徒が市外に出て行きます。地元の高校で学びたいと思えるようにするにはどうしたらよいか検証すること、コミュニティスクールの効果を確認することを目的としました。

【調査方法】 教育委員会と田万川・旭・萩東の3中学校での聞き取り調査。萩光塩学院・萩高校・萩商工高校の3高校での取り組みの視察。

【調査結果】 市内の高校が特色を打ち出し魅力的になることが重要です。高校も取り組みが進んでおり、中学校と高校の意識の差を埋めあう努力、現場教員の交流が求められます。その他、遠隔地や市外からの受け入れが出来る環境を整えることも重要です。少子化を解決することが課題克服の根本です。コミュニティスクールは地域の人とともに子育てをすることにより故郷への深い思いを持つ効果をあげています。

地域医療・介護・福祉の将来像について

【調査目的】 住み慣れた地域でいつまでも暮らし続ける事が出来る地域をどうつくっていくか調査することにしました。

【調査結果】 地域包括ケアシステムの構築に向けた地域支援事業がすでに取り組みされており、いち早く進められていることを確認しました。

国民健康保険制度改革について

【調査目的】 平成30年度から県が運営の責任主体となるため、国保制度がどのように変化するか、保険料の負担がどうなるか調査しました。まだ協議中のため、今後も情報を収集する必要があるということになりました。

○総務委員会

調査項目

明治維新150年記念事業について

(平成28年7月25日)

- ・明治維新150年記念事業
記念事業を関連事業等も含めた演出・展開と総合戦略との整合性等について。
- ・旧明倫小学校保存整備事業
旧明倫小学校本館・2号館の工事の進捗状況や完成後の利用・運営方法や、3・4号館の改修計画や利用方法など。
- ・旧萩藩校明倫館復元整備事業
明治維新150年記念事業として位置付けられているため事業概要等を聴取。

防災対策について (28年8月22日)

- ・災害別ハザードマップ作成の進捗状況
これまで作成されていない津波・高潮ハザードマップとレットゾーンと言われる特別警戒区域を示した土砂災害ハザードマップの作成・配布の予定について。
- ・避難所開設基準及び避難所運営
避難所開設・運営のマニュアルについて説明を受け、市内に88カ所ある避難所を今後見直す予定だということを確認。
- ・連絡・通信網の整備
現在行われている、防災情報の発信方法について。

○経済建設委員会

「人口減少をくい止めるため」の施策の年間テーマを掲げ、次の2項目について調査しました。

1 萩市の主要道路整備及び道の駅等の振興について 2 萩市の地域活性化対策について

調査日及び調査項目

第1回 平成28年7月25日「萩市の主要道路の整備について」

- 山陰道の優先区間絞込み調査後の状況について
- 地域高規格道路小郡萩道路の整備計画について
- 主要地方道県道萩篠生線(如意ヶ嶽付近)の防災対策について

第2回 28年9月13日「離島振興について」

- 見島・大島・相島に関する状況について

第3回 28年10月12日「地域資源を活かした『しごと』の創出・儲かる農林水産業振興策について」

- 漁業振興について
- 林業振興について
- 農業振興について

第4回 28年12月15日「萩市の地域産業の振興策について」

- 「萩市活力のある地域産業をつくる条例」の検証について

第5回 29年1月19日「萩市への移住・定住希望者の就業ニーズの状況について」

- これまでの移住・定住実績について
- 移住・定住相談に付随した就業相談の状況について
- 相談窓口を介して市内で就業・起業を希望された方への対応について
- 地域おこし協力隊員の定住への見込みについて
- 移住・定住促進の情報発信の取り組みについて

旧明倫小学校の校舎3・4棟の整備、藩校明倫館復元事業として海潮寺の本堂移設の予算が盛り込まれています。本来なら、選挙後の補正予算にすべきでした。

合併から12年を振り返ると、職員が少なくなり行政基盤は弱体化。地方交付税は30億円も減り財政基盤も明らかに弱体化し、分権は進んでいません。人口は減少し、周辺部は急速な過疎が進んでいます。こうした現状から、野村市長自身も「合併が胸を張って成功したとは言えない」と答えています。これが合併12年の萩市の現状です。

新年度予算には、萩・明倫学舎3・4号館の整備費4億円、藩校明倫館復元事業として孔子廟の移築整備費約4億円が計上されています。市民からは、いったい何のために必要なのか。そして、市民の暮らしが厳しい状況が続く中でいまやらねばならないのか、財政が厳しいと言いつつながらなぜという声が広がっています。

萩・明倫学舎本館・2号館の開館による管理運営費の予算として、約1億3千万円が計上されて、さらに市民を驚かせています。

これまで、市は財政が厳しいと言って、市民の要望を抑え込んできました。地方交付税の激減の中で、一般財源は厳しくなっています。この萩・明倫学舎に多額の管理運営費が使われると、一層、市民の暮らしを支える事業は抑え込まれてしまいます。これから行う萩・明倫学舎3・4号館整備、孔子廟移転は凍結すべきです。

孔子廟移転は、まちじゅう博物館構想の考え方を否定します。市民税非課税の人は市民の27%で、全国水準を大きく上回っています。

いま最優先すべきことは、市民の暮らしをしっかりと支える事業を行うことではないでしょうか。新年度予算は、市民が願う姿と逆の方向を向いていますので、強く反対します。

反対

賛成

平成29年度当初予算は、市長選挙を控えていることから、骨格予算として編成されていますが、予算審査の過程で私が賛成するに至った理由について、事業別にいくつか申し上げます。

まず、新規事業の地区社協活動支援事業ですが、この事業は、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らすことができるまちづくりを実現するため、市内12地区の地区社協の活動を支援するものです。

超高齢化が進む中、地区社協の担う役割がますます増していくことから、行政と社会福祉協議会が協力して地域福祉を充実させるためには必要な事業だと考えます。

また、新萩市総合福祉センター整備事業は、福祉関係の総合窓口や福祉関係団体の活動拠点として、また、大規模災害で本庁舎が被災した場合の代替機能を持たせるなど、安心・安全で多機能な施設となるため、完成が期待されるものです。

さらに、萩市東部集中豪雨災害の復旧・復興のために遅れていた、土木公共施設の維持補修等をより手厚く予算化されていることも賛成要因の一つです。

その他にも、明治維新150年という大きな節目の年になる30年度に向けた各種事業や、子育て支援、高齢者支援など様々な施策に対応していることや、市民生活の向上を目指した施策等を積極的に計上された予算になっていると判断し、この予算案に賛成します。

人事案件（人権擁護委員）について同意しました

○むらた村田 あけみ明美氏（萩市平安古町）現 人権擁護委員 現 明倫小学校区児童クラブ支援員

○まつだ松田 ゆみこ由美子氏（萩市吉部下）現 人権擁護委員 現 萩市農業委員会委員 現 萩市スポーツ推進委員

20人議会となる次期議会に向けて

～市民にわかりやすい議会を目指して議場を改修へ～

全 員 協 議 会

平成29年2月17日、全員協議会が開催され、執行部説明を受けたのち、議会運営委員長より28年度中で協議してきた議長諮問事項である、議場改修及び次期改選後の議会運営に関する事項について、議会運営委員会として結論が出たものや、協議の進捗状況などの報告がありました。

執行部説明

- ・萩市業務継続計画について
- ・統一的な基準による地方公会計の整備について
- ・萩・明治維新150年記念事業推進方針について
- ・新萩市総合福祉センターの整備について
- ・萩市空家対策計画について
- ・萩市民病院事業新改革プランについて

議長諮問事項に関する報告

議場を

バリアフリー化へ

現在、30席ある議員席を10席削減して20席とし、空いたスペースを利用して議場内に2カ所スロープを設置します。

また、議員控室から議場に入るスロープを設置し、バリアフリー化を図ります。更に、可動式の質問席も

設置します。

この質問席の利用方法については、議場を使用した委員会の委員長席や一般質問の質問席としても利用ができません。



現在の議場

見やすくわかりやすい議会中継を提供

現在、使用している放送設備は、設置後相当な年数が経過していることから、頻繁に不具合が生じているので全面更新します。マイクについては、現在

の有線式ではなく、赤外線式ワイヤレスマイクを採用して、工事範囲の縮小や工期短縮を図ります。更に、放送設備（固定カメラ1台・可動カメラ3台）を新設します。

このことにより、ケーブルテレビを通じて議会中継をご覧になっている市民の皆様は、よりわかりやすい映像を提供することができ

ます。議会側で撮影した映像は、議会の見える化を推進するため、その様子を積極的にお知らせする必要がありますことから、これまで通りケー

ブルテレビを通じて配信したいと思っています。

また、現在のところ予定はありませんが、今回、整備を予定している設備は、インターネット配信をすることができることから、将来的には、ケーブルテレビが視聴できない地域でも、インターネットを通じて議会中継が視聴できるように

なれば良いと思います。なお、議場の改修については、今後、この計画に基づき整備される予定になっています。

20人議会が円滑に運営できるよう

市民生活を守るために、議会は一時も停滞してはいけません。

そのためにも、30年5月からの次期20人議会が円滑にスタートできるように、定数削減を決定した今期議会の責任で、会議規則や委員会条例、申し合わせ事項などのルールを改正しなければいけません。

しかし、これまでの協議の中では、予算・決算常任委員会の新設や現在ある3常任委員会の在り方、また、常任委員会の複数所属についてなど、多くの意見が出ていますが、この改正については、議会運営委員会として具体的な結論は出ていません。

今後は、次期20人議会がスムーズに運営できるよう活発に協議し、意見集約を行い、結論を出していきます。

◆議員の辞職について◆

平成29年3月31日付けで、諸岡皓二議員より議員辞職願が提出され、同日付けで議長が辞職を許可しました。

諸岡皓二氏のコメント

闘病生活を続けてまいりましたが、以前のような議員活動ができなため、この度議員を辞職することを決めました。これまでの議員生活の間、多くの方々から大変お世話になり、深甚の感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。心から御礼申し上げます。

ジオパーク
ビジターセンターで

インタビュー

母校が甦る

市内から来られた、女性2人に尋ねました。

Q どちらから来られましたか。

A 市内から、来ました。

Q 萩・明倫学舎を見学されて、どうでしたか。

A 私は明倫小学校の卒業生です。私達が過ごしたこの校舎がこんなにも美しく、甦るとは思いませんでした。とても素敵です。

Q 感想はどうですか。

A 大変いい思い出になります。有り難うございます。



私が生まれた萩を誇りに思っています

広島から来られた親子づれに尋ねてみました。

Q どちらから来られたのですか。

A 広島から息子と娘、3人で来ました。

Q 萩・明倫学舎を見学されて、どうでしたか。

A 私は萩に生まれ、萩で高校まで過ごしました。明倫小学校の卒業生です。萩には、何度も帰っていますが、今回は萩・明倫学舎がオープンしたので、息子や娘に萩の素晴らしさを知ってもらうために、一諸に来ました。

Q (息子さんと娘さんに) 萩・明倫学舎を見学されてどうでしたか。

A 母の自慢話をいつも家で聞かされていますが、ここに生まれて改めて萩の素晴らしさを、感じました。ゆっくと見学して帰ります。



議員控室

三月四日、いつの間にかオープンとなりました。わたしたちものしり博士の者たちは静かにこのときをむかえました。今日まで、修練を積んでいつかこのときまで、換言するとこの日のために、この一瞬のために技を磨いてきたのです。伝えたい物語があります。共感を呼びたい物語があります。長州ファブという英雄の物語などなどです。

三月四日、柿落こけりおとしてのこの日、昭和の教室を復元した本館2Fの教室でものしり博士による語り部講座が開かれました。宗楽女史の司会のもと毛利敬親公と教育改革と銘うった山根千鶴子さんの講演です。44名の聴講を見ました。まるで講談を聞いているようで声の調子も素晴らしかったです。

すべてはこの日の為に、すべてはこの一瞬の為に。精進したものしり博士の語り部の一節でした。

大村 赳夫

編集後記

議会だより44号の編集で、1年間という編集委員の任期が終了しました。

編集委員全員で知恵を出し合い編集作業を行いました。が、間違いや読み辛い記事があったことをお詫び申し上げますとともに、ご愛読いただいたことに対しお礼申し上げます。

議会だよりは、市民と議会を結ぶ大切なアイテムだと思います。

今後もお愛読いただきますようお願いいたします。

- 議会だより編集委員会
- 委員長 西中 忍
 - 副委員長 佐々木公恵
 - 委員
 - 五十嵐仁美・石飛 孝道
 - 長岡肇太郎・波多野 勝
 - 松浦 俊生・宮内 欣二
 - 椋 晶雄

